

# いたばし町連

## 板橋区町会連合会

発行 板橋区町会連合会  
東京都板橋区板橋2-66-1  
板橋区役所区民文化部  
地域振興課気付  
電話 03-3579-2163  
会長 平塚 幸雄  
編集 板橋区町会連合会広報部  
印刷 ティーエーピー  
東京都板橋区板橋2-50-9  
電話 03-6780-3336

第298号

### 令和4年度 区政事務事業 説明会開催

令和4年度の区政事務事業説明会が、4月21日(木)午後3時から開催された。今年度は初の試みとして、成増アクトホールをWEB配信会場とし、各地域センターをオンラインで繋ぐ、WEB会議による開催となった。



地域センターで説明を聞く町会・自治会長



挨拶する坂本区長

各町会・自治会長等は地域センターに集まり、モニターを通して説明を聞いた。坂本区長から「日頃からのご協力に感謝する。区制施行90周年事業、「いたばしNo.1実現プラン2025」の重点戦略の柱である「SDGs戦略」、「DX戦略」、「ブランド戦略」を基本に、未来を見据えた計画の着実な実現を図る。旨のあいさつがあり、平塚町連会長から開催のお礼が述べられた。

続いて理事者・職員の紹介の後、今年度の町会・自治会に關係する事務事業について、要点をまとめた説明が行われた。

主な事務事業項目は次のとおり。

**政策経営部**  
○「絵本のまち板橋プロジェクト」  
●区制施行90周年記念事業  
●令和4年度予算の概要  
総務部

○板橋区平和都市宣言記念事業  
○令和4年度 特別区税  
○令和4年度 特別区税  
○令和4年度 特別区税  
○令和4年度 特別区税  
○令和4年度 特別区税

### 町会・自治会活動の紹介と 加入促進パネル展示

年度末の転入届が多くなる3月14日(月)～18日(金)、区役所1階「プロモーションコーナー」において、町会・自治会への加入の促進を目的に、その活動を紹介するパネルの展示が地域振興課やコミュニティ活動の推進を担当する地域振興課によって行われた。



支部の紹介パネル

板橋区では、町会・自治会が公共性の高い奉仕団体として、地域コミュニティの活性化や安心・安全な地域社会づくりのために、防災・防犯活動のほか、地域住民相互の支援活動(支え合い事業)などを行っており、その存在の重要性は今後も大きなものであると捉えている。

一昨年から新型コロナウイルスの影響で、町会・自治会活動が自粛され、地域イベント等を通しての加入の呼びかけが思うように進まないが、このような状況こそ共助力が最たる町会・自治会の存在が大きなものであると考えている。

会場には、「町会・自治会に加入しましょう」と大書された幟が掲げられ、町連18支部のキャッチフレーズと特徴的な活動の写真、紹介文が支部ごとに1枚のパネルにまとめられ、展示されており、切り取り式の加入申込書(はがき形式)の加入申し込みが盛んに行われていた。



坂本区長と橋本副区長へ記念誌を贈呈



坂本区長と橋本副区長へ記念誌を贈呈

3月14日(月)午後1時から区長室に於いて、平塚町連会長から「板橋区町会連合会創立60周年記念誌」を坂本区長、橋本副区長へそれぞれ贈呈した。

コロナ禍で編集会議や打ち合わせが思うようにできない中で、記念誌発行の難しさや苦労などを乗り越え、発行できたことを報告した。

区長・副区長へ  
60周年記念誌を贈呈

### 板橋区の人事異動

4月1日付で定例の板橋区職員人事異動があった。新任部長、町会・自治会活動に關係の深い地域振興課新任者(抜粋)は次のとおり(敬称略)。

■部長級  
▽部長級II危機管理部 部長・三浦康之、区民文化部長・林栄喜、産業経済部長・平岩俊二、健康生きたが部部長・篠田聡、福祉部長・久保田義幸、子ども家庭総合支援センター所長・佐々木三良、資源環境部長・岩田雅彦、都市整備部長・内池政人、まちづくり推進室長・田島健、会計管理室長・榎木恭子、選挙管理委員会事務局長・堺由隆、監査委員事務局長・森弘、区議会事務局長五十嵐登。

▽課長級II政策経営部 経営改革推進課長・遠藤宏、施設経営課長・伊東龍一郎、総務部総務課長・荒井和子、男女社会参画課長・舟山百合子、区民文化部文化・国際交流課長・小林晴臣、健康生きたが部(保健所)健康推進課長・折原孝、予防対策課長・國枝豊、感染症対策課長・渡邊愛可、上板橋健康福祉センター所長・渡邊茂、高島平健康福祉センター所長・松田玲子、おとしより保健福祉センター所長・星野邦彦、福祉部障がいサービス課長・家田彩子、志村福祉事務所長・久保田智恵子、子ども家庭部保育運営課長・保泉正憲、保育サービス課長・飯嶋登志伸、子育て支援課長・村山隆志、(子ども家庭総合支援センター) 支援課長・丸山博史、援助課長・鈴木香奈子、保護課長・須藤佳代子、法務担当課長・西田美樹、都市整備部都市計画課長・千葉亨二、建築指導課長・廣木友雄、建築安全課長・吉田亘、まちづくり推進室まちづくり調整課長・長尾幸久、地区整備課長・早藤伊佐緒、土木部土木計画・交通安全課長・佐藤隆行、管理課長・義本昌一、みどり公園課長・河島一郎、南部土木サービスセンター所長・内田洋二、教育委員会教育総務課長・諸橋達昭、学務課長・大橋薫、学校配置調整担当課長・早川和宏、生涯学習課長・太田弘晃、地域教育力推進課長・河野雅彦、中央図書館長・松崎英司

■地域振興課(抜粋)  
▽地域振興係II係長・宮田修志  
▽地域センター  
所長II志村坂上・吉田隆史、中台・宮澤誠、蓮根・中野義明、前野・吉岡正幸  
副所長II仲宿・塚原将大、大谷口・岩井祐介、清水・窪田智樹、徳丸・角地涉

■区民事務所長II常盤台・阿部義男

### 警察署長人事

2月14日付で警視庁の人事異動があった。板橋区内関係者は次のとおり。(敬称略)

▽板橋警察署長  
新任 森田勝也  
前任 大村昌志  
前任 高橋季樹  
前任 濱田里司

お葬式なら 24時間365日受付

自由設計 セレモニー **ソーレスト**

フリーダイヤル ☎0120-6556-18

家族葬専用式場あります お葬式セミナー 毎月10日開催

有楽町線・副都心線の池袋駅から徒歩5分・環7沿い (本館・別館)板橋区小茂根4-25-3

内田耕正様(前町会連合会会長・前蓮根本町会会長)には、2月26日病気のため逝去されました。享年86歳。ここに謹んで哀悼の意を表しご冥福をお祈り申し上げます。

東京23区指定清掃事業 一般廃棄物・産業廃棄物収集運搬業 し尿浄化槽・仮設トイレ清掃業

**TAISET 太盛運輸株式会社**

代表取締役 小泉 雅義 東京都板橋区舟渡2-10-3  
☎(3969) 8196 (代表) FAX (3558) 8593 ごみのことならお気軽にご相談下さい

**TOPPAN 凸版印刷株式会社**  
http://www.toppan.co.jp/ 東京都板橋区志村1-11-1 TEL 03-3968-5111

町会・自治会に加入しましょう!! (町会・自治会は、地域に住む人たちが、明るく住みよい町づくりをめざして、地域におけるいろいろな問題の解決に取り組んでいる自主的団体です。)

板橋支部 (いたばし支部)

心とこころをつなぐまち 板橋支部!



板橋支部は、板橋区の玄関とも言えるJR「板橋駅」をはじめ、都営三田線や東武東上線と交通網が充実しており、板橋区役所や板橋警察署、板橋消防署、板橋税務署など数多くの官公庁があり、とても住み良い地域です。

そんな板橋支部は、10の町会・自治会で構成されており、年間を通して、活気溢れる地域活動を展開しています。「板橋支部桜まつり」や「板橋地区区民大運動会」などで交流の輪を拡げ、絆を深め、また、安心・安全なまちづくりをめざして「防災訓練」に取り組んでいます。さらに、子どもたちの健やかな成長を願って「キャンプ大会」など多彩なイベントを行っています。ぜひ、皆さんも、地域のイベントに参加され、「心とこころをつなぐまち板橋」の心意気にふれてみてください。

熊野支部 (くまの支部)

やさしさと支え合いのまち 熊野支部!



熊野地区は8町会で構成されています。18地区のなかでは規模が小さいですが、それだけに、地域のみなさんが絆を大切にしています。

「熊野まつり」では、町会や学校PTA、消防など様々な団体が出演。模擬店やPRコーナー、子どもコーナーなど楽しい催しで盛り上がっています。管内小・中学生によるダンスや吹奏楽もとても好評です。あなたも是非一緒に事業に参加し、「チームくまの」で明るく、安心・安全な地域を作っていきましょう!

仲宿支部 (なかじゆく支部)

のびのびとみんなが 主役になれるまち 仲宿



仲宿地区は旧中山道板橋宿の中心部に位置しています。地域には板橋という区名の由来となった石神井川にかけられた

板橋が桜の名所としても知られており、桜の季節には板橋区内はもちろん区外からも多くの人々が美しい満開の桜を楽しみに訪れます。また、仲宿地区には「仲宿地区まつり」や「仲宿地区区民大運動会」といった、小さいお子さんからお年寄りの方まで幅広い世代の方々が参加し楽しめるイベントが季節ごとにあり、毎回多くの方々の活躍の場になっています。

仲町支部 (なかちょう支部)

仲間てしよ 防犯・防災・町づくり



仲町支部は、8つの町会と東武東上線大山駅と中板橋駅を中心とした商店街を含んだエリアです。町会では、春の桜まつり、夏には盆踊り、秋は大運動会、一年を通したリサイクル活動など様々な町会活動を行っています。

また、防災訓練やイベントを通じて地域住民の交流を図り地域の絆を深めるとともに防災意識の向上に努めています。仲町支部は仲良く人と人との結びつきを大切に、皆で協力し合い未来に向けた町づくりに取り組んでいます。

富士見支部 (ふしみ支部)

いいね! 富士見 つながる 広がる 地域の輪



富士見支部は、10の町会・自治会で構成され、名所・旧跡が点在する落ち着いた環境が自慢です。10月の第4日曜日に開催する「富士見まつり」は、町会・自治会・PTAによる模擬店、ステージでの歌とダンス、フリーマーケットなど、ふれあいと交流の場として多くの来場者でにぎわいます。岩手県大船渡市の盛青年商工会による「さんまの炭火焼き」は、毎年長蛇の列ができる大人気コーナーです。

このほかにも、町会・自治会、学校、各団体のみなさんと一致団結して様々な事業に取り組んでいます。

大谷口支部 (おおやく支部)

閑静でおもいやりのあるまち 大谷口支部!



大谷口地区のシンボル、水道タンクは当初の給水塔としての役割は終えましたが、現在も災害時等の給水拠点となっています。また、昔は牧場もありましたが、現在では副都心線の開通及び東急線への

乗り入れや都道補助26号線の拡幅等でもとても便利になりました。大谷口支部の取り組みのひとつとして、毎年支部をあげて「緑のカーテンづくり」を行っています。過去には2年連続で区から「緑のカーテンコンテスト 町ぐるみ部門」のグランプリを受賞したこともあります。もうひとつの特徴ある取り組みとして、毎年9月に「カーナー教室」を実施しています。初めてカーナーに乗る子が多い中、パドルの握り方などの初歩的なことから、乗り方、漕ぎ方、降り方のデモンストレーション、最後に曲がり方、止まり方を一通り教わり、1時間程度の練習でも、子どもたちはコツをつかむのが早く、自由自在にカーナーを操れるようになります。この「カーナー教室」をきっかけに、ここ大谷口支部から、オリンピックメダリストが誕生!としたいものです。みなさんも、大谷口地区の「町づくり」にぜひ、参加してみませんか!

常盤台支部 (ときわだい支部)

ふれあいとぬくもりのまち 常盤台支部!



常盤台地区には、「桜まつり」や「総合防災訓練」の舞台である平和公園に代表されるように、地域内に緑に溢れた空間が豊富であり、それらは日々、多くの人々の心に安らぎと潤

いを与えてくれています。また、地域活動においては地域内の関係機関と連携し、年間を通して「少年野球」「野外活動」「成人の日のつどい」など多彩なイベントを企画・実施しており、『人の温もり』、『絆の大切さ』を感じることができます。是非、皆さんも「ふれあいとぬくもりのまち 常盤台」の一員となり、様々な世代との交流を深めながら、常盤台流ピースフルな心を育てていきたいと思います。

清水支部 (しみず支部)

あじさい彩る 笑顔のまち、清水



「清水」の名称は、二千年の歴史を伝えてきた清水三名泉のひとつ「出井の泉」からこんこんと湧き出でる「清冽な清水」から生まれたと言わ

れています。清水支部では、春の空にこいのぼりが舞う恒例イベント「清水ファミリーデー」、初夏の出井の泉公園(別名:あじさい公園)で行う「あじさいまつり」、秋にはスポーツの祭典「清水スポーツフェア」などを実施し毎年多くの来場者で賑わいます。皆さんぜひ清水にお越しください。

志村坂上支部 (しむらさかうえ支部)

人情味にあふれた 活気みなぎる スポーツと史跡の街 志村坂上



志村坂上支部は、都営三田線の「志村坂上駅」と「志村三丁目駅」を中心に、周辺の商店街や各小・中学校などとも緊密に連携しながら、活気に満ちた地域活動を展開しています。主なイベントとしては、小豆沢公園

園野球場を会場として、春の「桜まつり」、秋の「スポーツ大会」、冬には「新春風あけ大会」などを盛大に開催しています。また、夏季には小豆沢体育館での「つなひき大会」や、富士山麓での「野外活動自然教室」など、主に子供たちを対象としたイベントなども行っています。どのイベントも、お子様からご高齢の方までお気軽にご参加いただき、世代間の交流にもつながっています。未体験の方は、是非各種イベントを通じて志村坂上地域の良いところを再発見してください!!

中台支部 (なかだい支部)

さくら草のまち 中台



中台地区では、30年以上前からさくら草栽培の輪が広がっています。「さくら草まつり」では、地域の方や学校・保育園が育てた約2,500鉢を展示し、阿波踊り

や模擬店など、大変賑わいます。また、中台地区は芸術家の多い町で、地元の大スターが踊り・民謡・合唱などを披露する「地域センターまつり」と、書道・華道・絵手紙など創作活動の成果を披露する「作品展」を開催し、文化活動を活気づけています。緑あふれる文化のまち「中台」で、「人と人とのつながり」を広げてみませんか。

蓮根支部 (はすね支部)

蓮根・ねっ葉・れんこんは 未来を見通す 蓮根支部



蓮根地域は、荒川や新河岸川流域の自然に恵まれながらも、ここ数年工場移転に伴うマンション建設が進み、住民が増加している地

域です。このような中、蓮根支部では、「蓮根地区区民大運動会」「蓮根地域センターまつり」「成人の日のつどい」等を開催し、地域の方々が交流する機会を提供しております。特に、「蓮根桜まつり」は、区内で最初に開催された桜まつりとして、大勢の地域の方々に親しまれています。

舟渡支部 (ふなとし支部)

賑わい ふれあい 助け合い 舟渡支部!



板橋区の北に位置する舟渡地域は、北に荒川、南に新河岸川が流れる自然豊かなまちです。浮間舟渡駅前に広がる都立浮間公園には、運動施設子どもの遊び場が揃い、住民の憩いの場になっています。春には、「舟渡桜まつり」が開催され、多くの人で賑わいます。200本を超える桜並木が、一斉に咲き誇る光景は見応えありです!その他にも、盆踊りや野外活動等の行事を通じて、地域の絆を深め、賑わいのあるまちづくりを進めています。

また、舟渡地域は、「いたばし花火大会」「板橋Cityマラソン」といった、板橋区の大イベントの開催地でもあり、板橋区の観光スポットのひとつといっても過言ではありません。舟渡と一緒に素敵な日々を送りましょう☆

少人数のご葬儀から社葬まで承ります 大正15年創業 常盤葬祭有限会社 大村葬儀社 TEL.3956-1131 事務センター 板橋区南常盤台1-36-8 葬儀式場 ときわ会館 第一式場 第二式場 併設の第三ホールにて法要等も承っております

快適ライフのアドバイザー 多様化するニーズに対応するため これからもアイデマンは躍進していきます IDグループ 株式会社 石井電工 tel:(03)3973-8529 fax:(03)3959-6067 電気設備設計施工 空調設備設計施工 床暖房工事 東京都板橋区南常盤台1-11-9 IDビル

土地活用・賃貸住宅経営は アパートマンションのお部屋探しは 0120-715-007 0120-707-852 増改築などリフォームは 分譲住宅・不動産売買仲介は 0120-050-739 0120-766-877 動産売買・管理・企画・設計・施工・増改築まであらゆるご希望にお応えします 株式会社 ナミキ 板橋区成増3-12-1 tel.3975-6222 http://www.namiki-grp.co.jp

**前野支部**  
(まえのしず)

**チャレンジSDGs!**  
人つどう 笑顔あふれる  
絆のまへの



まちの人たちが集うと、そこはいつでも笑顔と活気が溢れています。暖かい、人と人のつながりがしっかりと息づいています。ここに暮らし挨拶を交わす人たちが、

時に力を合わせ、まちのために頑張っている。前野はそんなまちです。前野地区恒例のマラソン大会の1コマです。子どもから大人まで、鍛えている人も、そうでない人も一生懸命走ります！白パイの先導もあり、気分はオリンピックのマラソンランナー!!前野のまちを駆け抜けます!

**桜川支部**  
(さくらがわしず)

**6町会の団結力**  
桜の花のように  
桜川支部!



桜川地区は、満開の桜で有名な石神井川が東西に流れ、城北中央公園をはじめ、公園や神社も多く緑豊かで住み良いまちです。地名にもなっているこの「桜」は沢山の

の花がかたまって咲く事から団結力の強さをあらわします。桜川支部には6つの町会があり、その団結力はまさに桜のよう。6町会の協力のもと、さくらまつりやスポーツフェアなど数多くのイベントが充実しており、地域住民の交流も盛んです。写真は、『尾花沢林間学校』です。山形県の雄大な自然の中で、子どもにとって大切な「心」を教えてください。桜川の子どもたちは笑顔で元気!地域の行事にも協力してくれます。

**下赤塚支部**  
(しもあかつかしず)

**自然と歴史と文化の里**  
下赤塚



下赤塚支部は、自然に恵まれ、神社仏閣、史跡や民俗芸能も多く保存されています。「子どもまつり」は、

町の方々、ジュニアリーダー、児童館によるゲーム・工作などを楽しめる人気行事です。地元の大門餅つき保存会による餅つきや昔遊びなどを楽しむ「しもあかフェスタ」、地域を散策しながら競う「ウォークラリー」、成増・徳丸支部と共同で開催する「赤塚梅まつり」などで赤塚の魅力を感じることができます。多くの成人が参加する「成人の日のつどい」では、赤塚諏訪神社獅子舞保存会の演舞も恒例となっています。

**成増支部**  
(なりますしず)

**楽しくなります 嬉しくなります**  
ほっとなります 成増支部!



成増支部は、板橋区の西の玄関口「成増駅」を中心に、周辺商店街と連携し活気溢れる活動をしています。板橋三大まつりに数えられる「成増阿波おどり大会」や毎年アクトホールで開催する「親子ふれあいフェスティバル」、「成増童謡まつり」、そして「赤塚梅まつり」など、多くの方々参加する事業を開催し、まちの活性化や交流の場として大変盛り上がっています。地域には、公園や神社、農地も数多く点在し、自然と調和した生活環境を誇る住み良いまちです。

また、地域の第二の故郷として、新潟県の田上町と都市交流を行っており、少年少女のスポーツ交流や板橋農業まつり、赤塚梅まつりでの特産品の販売などを通じ親交を深めています。

**徳丸支部**  
(とくまるしず)

**緑と伝統に**  
であえるまち



徳丸支部は、東武東上線区内最大の乗車人員を誇る「東武練馬駅」の北部に広がる、緑と伝統に恵まれたまちです。緑で覆われた土地の割合を示す緑被率が他の地区に比べて高く、現在でも農業が盛んで、地区内の畑を会場にじゃがいも掘り大会など、農業にまつわる行事が盛んに行われています。

また、伝統芸能・伝統行事も数多く残されており、特に、毎年2月11日にその年の五穀豊穡と子孫繁栄を祈願して行われる徳丸北野神社の田遊びは、千年を超える歴史があります。その儀式がほぼ完全な形で現在に伝承されている全国的にも珍しい事例として、国の「重要無形民俗文化財」に指定されています。北野神社の近くにあり「旧粕谷家住宅」は、平成30年3月に東京都指定有形文化財に指定されました。

**高島平支部**  
(たかしまたいらしず)

**願いに応えるまち**  
ふるさと高島平



高島平支部は、高層の団地群を中心に静かな住宅地が広がる高島平地域と、川に囲まれ工場と住宅の調和の取れた新河岸地域を中心に発展してきました。保育園・幼稚園はもちろ

ろん多くの小中学校から、高校・大学まである文教地区であり、また、総合病院等医療機関にも恵まれた安心安全な街でもあります。地域の一大イベントである高島平まつりや成人式、二日間に渡る少年野球地区大会・課外活動(キャンプ)などには、数多くの参加者が集まれます。赤塚公園や荒川河川敷など豊かな自然環境も残されており、あらゆる世代が住みやすい街・高島平。医療・介護等の連携や、「みどり」といざいのプロムナード計画など、新しいランドデザインも描き続けています。

「あいさつ推進ポスター」の作品展示が、板橋支部では、地域社会環境浄化活動の一環として、あいさつ運動を展開し、青少年が地域とのつながりを深め、豊かな人間関係と心豊かなまちづくりを実現しようとする活動が、今年、板橋第一・第二・第四小学校、金沢小学校の4年生を対象に「あいさつ推進ポスター」を募集しているが、今回は合計三百点以上のポスターが集まり、3月26日(土)・27日(日)の二日間、板橋地域センターにおいて、ポスター展覧会が開催された。展覧会では、全ての作品を展示し、優秀ポスターに

中台地区では書道、手工芸品、絵画の4団体の作品が約1週間交代で展示され、熊野では書道、切り絵、華道など15団体61名の作品が展示された。力作揃いの作品に、来場者も感心していた。

2月15日から3月6日まで中台で、3月5・6日に熊野でそれぞれ地域センターまつりが開催された。地域センターまつりは、地域センター集会所や区民集会所を利用して行っている趣味や学習のサークル・団体の方たちの日常の活動の成果を発表する場を提供し、更なる仲間づくりや地域コミュニティの活性化を促進するために実施されている。今年度は新型コロナウイルスの影響により、こちらも作品の展示のみ行った。

**中台・熊野**  
地域センターまつり開催



中台地域センターまつり 作品展



熊野地域センターまつり 作品展

**中台地区「さくら草展示会**

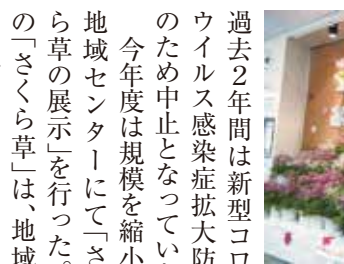
毎年3月に「さくら草まつり」が開催されていたが、



ポスター入賞者の表彰



ポスター展示・町会加入促進PR



丹精込めて育てた「さくら草」



区役所で行われたシェイクアウト訓練の様子



画像提供:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

その場で姿勢を低くし、机の下に身をかくし、揺れが収まるまで待つといった、ど

東日本大震災から11年目となる3月11日(金)11時から、区内一斉にシェイクアウト訓練が実施された。シェイクアウト訓練とは、地震の揺れを感じた直後の初動対応を身に付けるための訓練です。その場で姿勢を低くし、机の下に身をかくし、揺れが収まるまで待つといった、ど

**いたばしシェイクアウト訓練**

~最も身近で、最も頼りにされる金融機関を目指して~



| 支店     | 住所           | 電話番号              | 担当 |
|--------|--------------|-------------------|----|
| 板橋支店   | 板橋区板橋2-67-8  | ☎ (3961) 5371 (代) |    |
| 大山支店   | 板橋区大山町22-5   | ☎ (3956) 1161 (代) |    |
| 志村支店   | 板橋区小豆沢1-11-7 | ☎ (3966) 0136 (代) |    |
| 志村坂下支店 | 板橋区東坂下2-16-4 | ☎ (3968) 0481 (代) |    |
| 成増支店   | 板橋区成増1-29-7  | ☎ (3930) 7136 (代) |    |
| 上板橋支店  | 板橋区桜川3-21-11 | ☎ (3559) 1491 (代) |    |

新館(板橋区協定斎場) 寝台車(営業車) 24時間

株式会社 **正美堂**  
大村葬儀社  
0120-88-5683  
相談コーナー 03-3966-5683  
板橋区志村3-1-16

生前予約承ります  
区民葬 家族葬一式  
福祉葬  
都職  
板橋青色申告会  
郵政福祉  
24時間霊安室有(冷蔵庫有り)  
協定斎場2日間8万円(区内)  
協定斎場2日間10万円(区外)

# 支部ニュース

## 板橋

### 「球技を楽しむつどい」の開催

青健板橋地区では、板橋支部各町会選出の実行委員の運営により、3月29日に、植村記念加賀スポーツセンター(旧東板橋体育館)において「球技を楽しむつどい」を開催しました。

この事業は子どもたちが運動不足になりがちな春休みに、スポーツを通して心身ともにリフレッシュして新学年を迎えてほしいという思いを込めて、例年3月末に実施しているものです。しかしながら、新型コロナウイルスが発生してからは、実施を断念しておりましたので、3年ぶりに行うことができました。

コロナ前までは、球技だけでなく、プールを借りに水泳も行っていた

ですが、水泳はコロナ対策が十分に取れないと判断し、球技だけでも復活しようというところで、卓球とバドミントンを実施する運びとなりました。

さらに今回は感染防止対策として入場者数を制限する必要があり、小学生50名と同伴の保護者までとしました。参加するには、一週間前からの健康状態を記録した健康チェックシートを当日提出することを参加要件にしたため、申込者が少ないかもしれないと危惧しておりましたが、参加申込受付を開始してからすぐに定員に達してしまいました。



みんな笑顔で楽しみました!

未だコロナの収束は見えない状況ですが、できるだけの工夫を凝らしながら、今後も地域の皆さんが楽しく元気が出るような行事を開催していきたいように支部一体で取り組んでまいります。

板橋支部長 林陸夫

## 大谷口

### 「成人の日のつどい開催」

令和4年1月10日(月・祝)、上板橋第二中学校体育館にて成人の日のつどいが開催されました。新型コロナウイルス対策のため、マスク着用や手指消毒の徹底など例年には

なかったように感じました。当日参加した子どもたちは、マスク着用などのルールもきちんと守り、初めて会う他校の参加者とも仲良く和気あいあい楽しんでる様子でした。

成人の日のつどい開催は、祝(上板橋第二中学校体育館)にて成人の日のつどいが開催されました。新型コロナウイルス対策のため、マスク着用や手指消毒の徹底など例年には

ない成人の日のつどいとなりましたが、会場に訪れた新成人の皆さんは、久しぶりに再会した旧友や恩師の先生方との思い出話で盛り上がり、華やかな装いで記念写真を撮ったりと、現上二中で行う最後の成人の日のつどいを満喫しておりました。

第一部の式典では、新成人代表の二人が「二十歳という大きな節目を迎え、これから先どのような人生を歩み、社会に貢献していくべきかを、真剣に考えていきたいと思えます。」と新成人の抱負を述べ、第二部の懇談会では、新成人の有志で構成された「二十歳の会」4名の取り仕切る抽選会が行われ、軽妙な司会進行で会場は大盛り上がり。

「二十歳の会」メンバーは、新型コロナウイルスの影響により制限の多い中、何か月も前からこの日のために準備をしてきてくれました。

東京は数日前に雪となり、校庭にはうっすらと雪が残る中行われた成人の日のつどい。新成人のみなさんの今後のご活躍に期待しています!

大谷口支部長 大野喜好



大活躍の「二十歳の会」メンバー4人

## 蓮根

### 「新春書初め大会」

新春恒例の「蓮根地区書初め大会」が1月6日(木)に、志村第六小学校体育館で行われました。

昨年は、開催直前にコロナの感染拡大により中止となりましたが、今年も手指消毒や検温、参加者の距離を取る等、コロナ対策を十分に実施して開催することができました。

今年もコロナ感染対策を講じながら、様々な行事を通して、地域ぐるみで青少年を育てるとともに、「安心・安全に暮らせるまちづくり」を推進しました。

出来上がった作品は、1月7日(金)から1月21日(金)まで蓮根地域センター1階のコミュニティコーナーに展示し、多くの皆様にご覧いただきました。

蓮根地区管内の小学3年生以上と中学生を対象に行い、今年も75名が参加し、学校で指定された課題に挑戦しました。

子どもたちは、一筆ごとに神経を集中させ書初め用紙に向かい3枚を書き上げます。その中から一番良いと思う作品を提出してもらい、金賞・銀賞・銅賞を学年ごとに選出します。今年も甲乙付け難い作品ばかりで、審査員である蓮根地区管内小学校4校の校長先生方も選考に一苦労されておりました。



一筆ごとに集中し、課題に挑戦

### 「赤塚植物園・農業園の整備」

板橋区SDGsの取組

誰もが安全に利用できる環境を整えるため、植物園内のバリアフリー化を実施し、植物園隣接地には農業園を整備した。農業園の新たな魅力が植物園に加わることで、

て行きたいと考えております。

蓮根支部長 渡邊武



板橋区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



赤塚植物園 正面入口

## いたばしの文化財③

今回は、板橋三丁目25番の観明寺にある寛文元年(一六六〇)の庚申塔を紹介していく。現在は、参道入口にある小堂に安置されている。正面中央には錫杖や法輪などを持つ六臂の青面金剛像が陽刻され、その上方には日像と月像、像の左右には二人の童子、足下には二頭の邪鬼が、さらにその下には一羽の鶏と一頭の猿が陽刻されている。そして正面下部には、豊田八兵衛他五名の名が刻ま

## 観明寺寛文元年庚申塔

公文書館専門員 畠山 聡

れ、右側面には建立された年月が、左側面には願文と願主大阿闍梨法印権

をもとに、仏教や神道、修験道、呪術的な医学、その他日本のさまざまな民間信仰や習俗などが一体となつて形成された複合信仰である。三戸とは人間の体内にいと考えると

た虫のことで、60日に一度めぐってくる庚申の日の夜、宿主が眠ると体内から抜け出して人の命を司る天帝に宿主の罪悪を告げ、それにより宿主の

寿命が縮められると信じられていた。そのため、庚申の夜には、人々が集まって眠らずに過ごすことと、三戸が天に上る機会を与えないようにした。日本では平安時代に三戸説が伝来し、貴族社会に広まった。その後、鎌倉時代には武士社会に広まり、一般に広まるのは15世紀以降であった。江戸時代に入ると各地で「庚申講」が結成され、講の成果として石造物が多数造立された。当初形状も様々で、主尊も阿弥陀三尊や釈迦、地藏など多様であったが、17世紀半ばに青面金剛を主尊とす

る庚申塔が造立されるようになった。全国的に広まり、「庚申さま」と言えはこの青面金剛を指すようになった。青面金剛は、本来密教僧や修験者が伝染病の治癒のために祈禱する際の本尊であったが、これを庚申信仰と結び付けた人々には、伝染病を恐れる思いがあったことは間違いない。

寛文元年の庚申塔に刻まれた豊田八兵衛らは板橋宿の住人で、慶海は観明寺の住職と考えられている。慶海の願文から、この庚申

たことには間違いなく、感謝である。



観明寺寛文元年庚申塔

## 町連文芸

### 俳句

板橋区俳句連盟監修

潮の香を盛り込む島の夏料理  
成増二丁目 小海 一郎

不揃ひの母のまるめる逢餅  
赤塚六丁目 林侑子

朝顔の昨日と違ふ勢力図  
赤塚四丁目 伊原草心

切株に地図を広げて夏帽子  
赤塚新町三丁目 中村典子

風抜けて微かに響く江戸風鈴  
赤塚三丁目 藤森千尋

### 短歌

ウクライナの  
激し戦火を憂いつ  
櫻川 久保親二

毎日見たた餓鬼の頃  
新緑・紅葉白く聳え  
徳丸 星野俊哉

ばんかんの香り嬉しい定期便  
姉から届き春のさきがけ  
西台 榎俊江

住所録開きう思う逝きし友  
夢に出てきて話をししてね  
南常盤台 久保田千鶴子

立ち待ちの月は朧に低くあり  
古人となりて見とれる  
徳丸 竹内泰子

## 医新会 医新クリニック

診療科目: 整形外科 訪問看護 泌尿器科 人工透析

板橋区大山町23-1 5995-5100

一般診療・各種保険取り扱い

訪問看護ステーションにりんそう 5926-8671

板橋区大山町 11-4-201



誰もが気軽に参加できる地域の集いの場

福祉の森サロン活動にぜひ参加しませんか?

「顔見知りになる」「生活にメリハリ」「安否確認」  
「情報交換」サロン活動は良いこといっぱい!

板橋区社会福祉協議会 福祉の森サロン担当  
morimori@itabashishakyo.jp ☎3964-0236

